

校長室だより

校長 角田 賢治



ごあいさつ
四月から、本校に赴任しました校長の角田 賢治（つのだ けんじ）です。保護者の皆様、地域の皆様、どうぞよろしくお願ひいたします。

令和八年度 始業式 あいさつ
みなさん、おはようございます。今日から新しい学年が始まりました。三年生、二年生と新たなみなさんは、これからの西合志南中学校を支える中心的な存在です。さて、今年には熊本地震から10年という節目の年です。みなさんは、当時四、五歳で覚えている人もいるかもしれませんが、二〇一六年（平成28年）、多くの方が不安や悲しみの中で生活を送ることになりました。そのような中で、人と人が声をかけ合い、支え合うことが、どれほど大きな力になるのかを、私たちは学びました。この「支え合う心」は、今の学校生活にも欠かせないものです。学校は、生徒のみなさんにとっても、先生たちにとっても、安心でき、幸せを感じられる場所であればなりません。



入学式：新入生代表宣誓
関 嘉織 さん

進級・入学、おめでとうございます。柔らかな春の光に包まれ、令和八年度の幕が開けました。今年度は、全校生徒869名でのスタートとなります。私たち教職員は「チーム西南中」として、生徒たち一人一人の頑張り、先にある確かな成長を保護者・地域の皆様と一丸となつて、全力で応援してまいります。今年度も、本校の教育活動へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願ひいたします。

自分でも考え、判断し、決定し、よりよく行動できる力を

爽風



『主体性と協働性を育み、夢の実現に挑戦する生徒の育成』
『自分で考え、よりよく行動できる生徒』 “考動”

西合志南中学校
学校通信
令和8年4月9日
第1号
発行責任者
角田 賢治
アクト さくら

転入者紹介

令和八年度に転入いたしました二十一名の職員です。どうぞよろしくお願ひします。

校長	角田 賢治
教諭	箕毛 祐子(数学)
教諭	一木 万里(英語)
教諭	上杉 恵子(美術)
教諭	立川 桂佑(社会)
教諭	日高 綾(特支)
教諭	後藤 健介(数学)
教諭	一水 卓太(技術)
教諭	伊藤 千穂(保体)
教諭	森川佳乃子(音楽)
教諭	池崎 紗矢香(特支)
教諭	深田 海波(美術)
教諭	北島 章子(養護)
養護教諭	鶴田 結花(養護)
栄養教諭	白木 希(特支)
講師	平野 文
事務職員	岩根あゆみ
警務職員	佐藤 美香
警介補員	枇杷 浩
給食調理員	久永 薫
給食調理員	松本 紳二
学校用務	

西合志南中みんなの夢実現プロジェクト

今年もやります!

目的 みんなの夢の実現、そして明るい未来のために、生徒・保護者・教師・地域住民による日々の具体的な実践により、生徒一人一人が志をもって、しなやかに社会で生き抜く力を保障する。

生徒の皆さんのための「夢実現 My プロジェクト」

- 朝から自分で起きる
- 朝食を食べる
- 毎日計画的に学習をする



家庭生活を考える「夢実現 Home プロジェクト」

- 挨拶をする
- 家事分業をする
- ノーメディアで会話をする



学校生活を考える「夢実現 School プロジェクト」

- 具体的共通実践事項にこだわります
- 豊かな心の指導にこだわります
- 自主学習(家庭学習)を支援します



地域における「夢実現 Community プロジェクト」

- 見とってはいいよ(中学生にも関心を持ってください!)
- 言うてはいいよ(地域の情報を共有しよう!)
- 来てはいいよ(地域の学校づくりを進めましょう!)



学校ホームページ更新中!

左記QRコード読み取り電子媒体でご覧の方はQRコード自体をタップすればページにジャンプします。

そのために大切なのは、自分の権利を大切にすると同時に、他の人の権利も大切にすることです。自分の考えを伝えることは大切です。しかし、それによって、誰かの心や権利を傷つけてよいわけではありません。いじめは、どんな理由があっても決して許されません。西合志南中では、「いじめは見逃さない」「誰かが苦しんでいたら支える」という行動が当たり前になる文化を、みなさんと一緒に創っていきたくと思っています。それができるかどうかは、三年生、二年生のみなさんの行動にかかっています。

今年の学校教育目標は、「自分で考え、よりよく行動できる生徒」(考動)としました。誰かに言われるのを待つのではなく、「これは正しいか」「誰かを傷つけていないか」を自分で考え、よりよい行動を選ぶ。それが先輩としての姿です。

明日、新しく一年生が入学してきます。不安な気持ちで校門をくぐる一年生にとって、みなさんのあいさつや声かけ、さりげない気遣いは、「この学校は、安心できる場所だ」と感じる大きな支えになります。もう一つ、忘れてほしくないことがあります。それは、地域の方へのあいさつです。登下校の時、部活動の行き帰りに、地域で出会った時、自分から進んであいさつをする。その積み重ねが、地域との信頼をつくります。地域の方から、「西合志南中は、いい学校ですね」と言っているだけのこと。それが、地域の人に愛される西合志南中であることの証明です。

熊本地震から10年。支え合う心を受け継ぎ、いじめを許さない文化を行動で示す学校を、みなさんと一緒に創っていきましょう。

三年生、二年生のみなさんの一つ一つの行動が、生徒も職員も幸せになれる西合志南中学校を創ります。今年一年、ともによりよい学校を創っていきましょう。